9 サッカー

大会名称　令和8年度宮崎県高等学校新人総合体育大会
第69回サッカー競技大会(男子)・第14回サッカー競技大会(女子)
主　催　宮崎県高等学校体育連盟・宮崎県教育委員会
後　援　公益財団法人宮崎県スポーツ協会・(一社)宮崎県サッカー協会
主　管　宮崎県高体連サッカー専門部・宮崎県高体連宮東支部

1 期　日　男子:**令和9年1月22日(金)・23日(土)・24日(日)25日(月)・26日(火)**5日間
女子:令和9年1月22日(金)・23日(土)・24日(日)
2 会　場　新富町フットボールセンター・大塚原運動公園・日章学園高等学校人工芝
宮崎日本大学高等学校人工芝・鵬翔高等学校人工芝・都農町藤見運動公園など

3 競技規定

(1)競技規則

ア **2026/2027**(公財)日本サッカー協会制定の「サッカー競技規則」による。

イ 選手の交代については，試合開始前に最大 9 名までの交代要員の氏名を主審に通告しておき、その中より 5 名まで交代することができる。(交代回数制限あり)

1)競技者の数

交代を行うことができる数:5名以内(延長戦に入った際の6人目の交代はできる)

2)交代の数

・最大3回の交代回数を使うことができる。(1回に複数人を交代することは可能)

・これに追加して、ハーフタイムにも交代を行うことができる。

3)延長戦

・延長戦において更にもう1人の交代要員を使うことができ、各チームに1回、追加の交代回数が与えられる。

・チームが最大の交代要員数または交代回数を使わなかった場合、使われなかった交代要員数および交代回数は、延長戦で使うことができる。

・交代は、後半終了と延長戦の間、また、延長戦のハーフタイムにも行うことができる。ここでの交代は、交代回数を用いたとしてカウントしない。

4) 脳振盪による交代

・1試合において、各チームは最大1人の「脳振盪による交代」を使うことができる。

・「脳振盪による交代」は、その前に何人の交代要員が使われているかにかかわらず、 行うことができる。

・交代で退いた競技者が、脳振盪による交代で再び競技者になることはできない。

・一方のチームが、「脳振盪による交代」を使用したならば、相手チームは、(脳振盪に限らず)いかなる理由であっても「追加の交代要員」を使うことができる。

ウ 退場を命じられた選手は次の 1 試合の出場を自動的に停止する。それ以後の処置については、大会規律フェアプレー委員会の裁定に従う。

エ 警告の累積を行う。本大会で 2 回警告を受けた選手は、次の 1 試合の出場を停止する。

オ ベンチに入ることのできる人数は、選手9名(交代要員)及び役員6名、記録員1名の計16名を最大とする

オ ユニフォームについて

1) シャツの前面・背面に番号を付けること。ショーツの番号については付けることが望ましい。(番号は1番から30番の中から使用できる)副ユニフォームについても同様である。

2) 正副2着を必ず携行すること。(副はシャツ、ショーツ、ソックスそれぞれ正と明瞭に区別された異色のものであること)

3) 服地が縞柄等であって、明確な識別が困難なときには、台地を付ける。

4) チームのユニフォーム(ゴールキーパーのユニフォームを含む)のうちシャツの色彩は、審判員が通常着用する黒色と明確に判別し得るものでなければならない。

5) 参加申込以降のユニフォームの変更は認めない。

6) ソックスの上にテープまたはその他の材質のものを貼り付けるまたは外部に着用する場合、それは着用するまたは覆う部分のソックスの色と同じ、または透明のものでなければならない。

7) アンダーシャツは、次のものとする

シャツの各袖の主たる色と同じ色で、1色とする。または、シャツの各袖とまったく同じ色の柄にする。アンダーショーツおよびタイツは、ショーツの主たる色、またはショーツの裾の部分と同じ色でなければならない。同一チームの競技者は、同色のものを着用しなければならない。

8） チームキャプテンはアームバンドを着用すること。

9） その他項目については(公財)日本サッカー協会のユニフォーム規程(2022年2月10日改正)に基づいたユニフォームを使用しなければならない。

(2)競技方法

ア 試合はトーナメントで行う。3位決定戦は行わない。

イ 試合時間は70分とする。勝敗が決しない時は2回戦までは直ちにPKを行う。3回戦以降は20分延長し，決しない時はPKとする。

ウ ハーフタイムのインターバルは**10分間**とする。

エ 各チームは、自校の試合30分前に記録員1名を出し、本部記録を補助する。

オ 準決勝以降は、試合前70分前にマッチコーディネーションミーティングを行う。

＊メンバー表もこの時に提出とする。

4 引率・監督

①引率責任者は、校長の認める当該校の職員または、部活動指導員とする。なお、職員とは校長・教頭・教諭・助教諭・常勤講師等とする。

②監督・コーチ等は、校長が認める指導者とし、それが部活動指導員及び外部指導者の場合は傷害・賠償責任保険(スポーツ安全保険等)に必ず加入することを条件とする。

5 参加資格

①参加者は宮崎県高等学校体育連盟加盟校に加盟している高等学校(中等教育学校・工業高等専門学校を含む)生徒の1・2年生であること。

②本年度、日本サッカー協会に登録手続きを完了したもの。

③年齢は、平成20年(西暦2008年)4月2日以降に生まれた者とする。ただし、出場回数は同一競技2回までとする。

④チームの編成において，全日制課程と定時制・通信制課程の生徒による混成は認めない。

⑤転校後6ケ月未満の者は参加を認めない(外国人留学生もこれに準ずる)。ただし、一家転住等やむをえない場合は，学校長の申請により、県高体連会長の許可があればこの限りではない。

⑥参加生徒はあらかじめ健康診断を受け、在学する学校長の参加申込書を必要とする。

⑦統廃合の対象となる学校については、当該校を含む合同チームによる参加は認める。

⑧選手は、日本サッカー協会発行の写真付き選手証を所持し、グランドで提示すること。

⑨外国人留学生の参加については、登録は4名までとし、内出場は2名とする。

⑩部員不足等により本大会への参加が危ぶまれる学校同士(11名に満たない学校)は、合同チームでの参加を認める。

参加申請の手順

・参加を希望する学校は、学校長及び専門委員長に了承を得ること。

・申込書に合同チームで参加することを明記して、専門部に提出すること。

・各競技専門委員長は、大会前までに別紙(様式①)を高体連事務局にメールで提出すること。

⑪参加資格の特例

上記①に定める生徒以外の参加については開催基準要項とする。

6 参加申込

① 別紙参加申込書を1部作成の上、学校長の証明をそえて、令和8年11月19日(木)17:00までに必着するよう下記の手順で申し込むこと。なお不参加の学校も「不参加」と明記して、期限内に送付すること。
※チームに20名以上の登録選手が在籍する場合には、必ず20名の選手登録で申し込むこと。

② パンフレット用データを作成し、令和8年12月2日(水)12:00までに下記の手順で提出すること。

①②の提出手順

① **https://forms.gle/5fx24C49Pw64oqTM6 にアクセスし、PDF ファイル化したデータを提出すること。**

② **https://forms.gle/goRqEo8R7KpKD7pS7 にアクセスし、PDF ファイル化したデータを提出すること。**

7 監督会議及び組合せ抽選

令和8年12月1日(火) **10:30～12:30 宮崎市橘通西4丁目1-32**
MRT会館7階 会議室にて行う。
監督会議に不参加の場合は申込書と同時に委任状を提出すること。

8 資格取得および表彰

① 男子の大会の上位2チーム、女子優勝チームは、令和9年2月12日(金)～16日(火)に熊本県で行われる「令和8年度男子第48回・女子第9回九州高校サッカー(U-17)大会」に参加の資格を得る。

② 男子は第3位まで、女子は第2位まで表彰する。

9 その他

①監督会議後の登録選手の変更及び追加はそれぞれ3名以内とし、所定の用紙（追加用紙）に必要事項を記入の上、学校長の承認を受け、初戦の30分前までに各会場本部まで提出すること。

②競技中の疾病、傷害などの応急処置は主管側で行うが、その後は日本スポーツ振興センターの規定に基づき、各学校において処置すること。

③健康保険証を持参すること。

④参加申し込み終了後にチームの参加取り消しの事態が生じないよう万全の配慮をすること。万一そのような事態が生じた場合はすみやかに連絡すること。

⑤気象条件その他の災害により大会運営が危ぶまれる場合は、専門委員長「増田　浩樹」宛各自連絡し、態度決定を確認すること。（五ヶ瀬中等教育学校 TEL 0982-82-1255）

⑥本大会の規律・フェアプレー委員会は、県規律委員長・県審判部長・県高体連サッカー専門委員長・同専門委員をもって構成する。

⑦上位8チーム（プレミア・プリンス・県1部リーグ所属チームは除く）は、南九州交流サッカー大会（鹿児島県サッカー協会主催）への出場資格を得る。

※高体連大会で取り扱う個人情報については，要覧記載の「宮崎県高等学校体育連盟個人情報保護方針」に則る。